

米国 カリフォルニア州の核果類の価格は安定するか?

FreshPlaza 2023年7月4日

カリフォルニア州の核果類の供給量の少なさと需要の強さが、輸出市場の課題となっている。フレッシュコネクション社のケン・バービック・シニア氏は、「全体的な需要が輸出業者にとっての状況を一層難しくしている。これは、輸出市場のどこに出しても見合わないほど国内の価格が非常に高いためだ。業者は販売の広告を出し、それを実行した上で、輸出用に何か残っていれば発送している。しかし、状況は変化している。7月に入って良くなっているが、我々にとって通常の年にはならないだろう」と言う。(以下「」は同氏の発言)

一般的に、出荷の開始の遅れは供給の逼迫を引き起こすいくつかの問題に起因している - 開花時の寒い天候が受粉を困難にし、同州で今年初めに見られた雨天によって状況は悪化した。

以下に品目別の状況を記す。

アンズ: 開花中の低温で花が枯死したことから、おそらく核果類の中で最も影響を受ける品目である。「全体的に見て、核果類の中で最も量が不足している。」

モモ/ネクタリン: 当初はかなり供給量が少なかったが、良くなってきた。「しかし、まだ少なめである - 関係者は通常より20~30%少ないと言っている。」ネクタリンとモモの需要は、今年の小売価格の上昇にもかかわらず依然として高い。さらに、米国の他の地域での悪天候によるモモの出荷量の減少により、カリフォルニア州は今シーズン(2023年)の大部分で需要が供給を上回る状況に置かれる可能性がある。

スモモ: スモモに関する報告は一貫性がない - 一部の園地では開花の問題が見られたが、他の一部の園地では着果数が多く豊作である。「また、出荷の開始が遅れたため、生産者らはそれほど強く摘果しておらず、現在は通常よりも小さな果実が多くなっている。」収穫量は昨シーズンよりも多いが、現在プラムの価格は非常に高くなっている。

輸出市場に関しては、日本はネクタリンとスモモの新興市場である。「日本からは我々の担当者と一緒に植物検疫検査を行う検査官が派遣されてくる。彼らは我々のスモモの品種に慣れてきており、どれが求められ、潜在的な需要があるかわかっている。」また、台湾は成熟した、価格に敏感な市場である。中国は、現在は国内産があるため出荷されていない。価格が高いことも、中国への出荷を禁止的に難しくしている。

この先価格が変化する場合、同氏は輸出先が望んでいる下向きの動きは最小限になると考えている。また、7月12日には、農務省からフードバンク事業等の食品調達について発表される。「その時にネクタリンとスモモについて入札が行われ、入札価格が良ければ国内及び輸出向けの供給に影響を与えるだろう。調達が決まれば多くの果実がそれに向けられるだろう。」

執筆者: アストリッド・ヴァン・デン・ブローク